

管 区 事 務 所
〒162-0805
東京都新宿区矢来町65番
電話 (03)5228-3171
FAX (03)5228-3175

日 本 聖 公 会

NIPPON SEI KO KAI

PROVINCIAL OFFICE
65, Yarai-cho, Shinjuku-ku
Tokyo 162-0805, Japan
Tel. 81-3-5228-3171
Fax. 81-3-5228-3175

内閣総理大臣 安倍晋三殿

電力会社による原発再稼働申請に関する要望書

北海道電力、関西電力、四国電力、九州電力の四社が、5 原発 10 基の再稼働申請をしたことに心からの怒りを覚えます。東日本大震災によって白日の下にさらけ出された原子力発電の危険性と問題性は、何一つ変わっていないどころか、それに対する対策も何一つ行われておりません。東京電力福島第一原発の事故は「収束」とはほど遠い状態にあり、危険な放射能が地域や世界を汚染し続けています。これまで行われてきた「除染」作業だけでは、地域の線量はとうてい下がらないことが明らかになっています。子どもたちはそのような危険な状態の中で生活をせざるを得ません。使用済み核燃料や放射能汚染物質の量はますます増加し、「中間貯蔵」等というごまかしの手段がとられようとしています。東南海大地震をはじめ巨大地震の可能性も指摘されており、全国の国民は等しく恐怖しています。

それにも関わらず、電力会社は再稼働の申請をしました。政府は「新たな規制基準」によって、これを認可するのでしょうか。わたしたちはキリスト教信仰の立場から、政府が人々のみならず自然のすべての生命を脅かす原発の再稼働を決して認めないように要望します。現在稼働中の大飯原発を含めて、直ちにすべての原発を廃炉にするように求めます。そして、適切な代替エネルギーの開発を政府として奨励するように求めます。

2013 年 7 月 19 日

日本聖公会「原発と放射能に関する特別問題プロジェクト」

運営委員長 司祭 野村 潔